

# 介護予防と生活支援の語らん場

作成：中央部地域包括支援センター 生活支援コーディネーター 岩田 明子

上山小校区語らん場を開催しましたので、報告します！

開催日時：令和5年2月21日（火） 13:30～15:00

会場：社会福祉会館 2階多目的ホール 参加人数：34名

## 上山小校区語らん場11回目のテーマ

### 「語らん場での話し合いを地域での取り組みに活かす第一歩を考える」

#### 活動報告

前回の語らん場から取り組みを一步進めた2町より発表

#### 西郷町

顔見知りの関係作りをしたい⇒  
70歳以上の方へアンケート実施

SC・地区担当職員→自治会長  
語らん場について報告

SC・地区担当職員 「まずは町内の  
皆さんと一緒に話す場を設けてみませ  
んか？」と提案

自治会長 敬老会を予定していたけ  
どコロナで中止になったから、町の役  
員さんと話す機会がなくなった。

SC・地区担当職員 （敬老会の対  
象となる）70歳以上の方へお話を聞  
いてみるのはいかがでしょうか？

自治会長  
「聞いてみるのはいいいね！」  
「敬老のお祝い品と一緒にアンケート  
を渡してみようか」

SC アンケートを実施した他の地域  
の情報を提供

自治会 アンケートを作成。敬老のお  
祝いの品と一緒に、班長を通じて配布

#### 船越町

顔見知りの関係を作って、協力者を増やし  
たい⇒ミニ語らん場実施

船越町サロン サロンで介護予防  
DVDをやってみよう！

船越町サロンメンバーでの話し合い  
⇒自治会長さんにも相談してみよう！

#### 船越町ミニ語らん場実施 (R4.10.3)

・参加者 自治会長, サロンメンバー  
・内容・・・「船越町で体操教室を立ち  
上げるために」

対象者、開催の呼び掛け方法、  
参加費等について

自治会長から自治会理事会で、話し合っ  
た内容を話してみることになる

#### 自治会理事会で説明

自治会長が、10月・12月の理事会で語  
らん場について説明

まだ話し合っていくことが必要ですが、  
一步ずつできることから進めています。

# グループワーク

これまでの語らん場で「〇〇に取り組みたい!」と考えていたことは、皆さんの中に、「**自分の町はこうなったらいいな!**」という「**目指す地域・目標**」があったからこそではないでしょうか?

その「目指す地域・目標」が、このコロナ禍での約3年で、もしかすると変わってきているかもしれないということで、まずは、「目指す地域・目標」について参加者一人ひとりで振り返り、各町で共有した上で、今後取り組みたいことを考えました。



町	目指す地域・目標	取り組みたいこと
新道	自治会・老人会・子供会・サロンなど当たり前に存続し、活動できる楽しい環境を作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後継者をつくる</li> <li>・老人会、子ども会が繋がれる場をつくる</li> <li>→「おこぼさん祭り」でできそう</li> </ul>
宇都	つながりをつくりたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で中止していた行事を復活させたい。</li> <li>・花壇管理のボランティアを募りたい。</li> </ul>
上野	できるだけ長く元気であるために、フレイルについて理解しフレイルの方を減少させたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロンで介護予防に取り組みたい。(班回覧済み)</li> </ul>
立石	町民が集まる場所をつくりたい。	立石町・西郷町合同で、介護予防のための場をつくりたい。 →2町で話し合いをしていきたい。
西郷	要介護にならない健康な体づくりに取り組みたい。	
西小路	ざっくばらんに言い合える関係をつくりたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>班長さんにも見守りに協力してもらいたい。</li> <li>→そのためにまずはミニ語らん場ができたらいいなあ。</li> </ul>
野中	住民同士の繋がりや担い手を育てるためにも交流の場を作りたい。	情報共有できるような座談会をしたい。
船越	町民同士が集える場をコロナの前の状態のように復活させたい。	自治会理事会で話し合いをしていく。
原口	繋がりを強くしていきたい。	4/1班長会 訪問活動の継続

今後の取り組みを広げていくためには、「一歩ずつ!」人ではなく、みんなで一緒に」が大事だと思います! SCも応援していきます!